実践記録

「志津里山自然学校」プログラム⑤
「みんなで薪作りにチャレンジ！」

実施日	活動場所	参加者	講師	スタッフ
2022.12.18 10:10～15:00	馬場町424奥村邸裏広場	11名	アイ・フォレスト クラブ	11名（まち協2名　まちセン2名　市2名 フォレストクラブ5名）

◆大変厳しい寒さのため、薪割り体験・見学以外の活動は焚火を囲んで実施。

◆草津市長が午後の薪割りを見学・体験される。その後、ロルフ様の案内で里山を散策。

挨拶・活動説明　10:10～10:15

司会・進行・・水野

①「志津里山自然学校」山元校長の挨拶

②安全面に関する諸注意（水野）



橋川市長の薪割り体験 ‼

井阪先生の話「薪は人を暖かくする」　10:15～10:25

講師　井阪尚司先生

生物多様性の学び　生物多様性と人間生活との関わりを考える

資料（8枚）を提示しクイズを出しながら説明

クイズ1（木は強い）・・木は〇〇に入れると強くなる

クイズ2（木は弱い）・・木は〇〇に弱い

クイズ3（木のおかげ）・・木は〇〇を育てる

・多くの生物が集まる➡多様な植物からなる植生は多様な生き物を宿すことができる
・水をためる➡自然災害の防止と私たちの生活に必要な水を提供することができる
・CO_2 を吸収し O_2 を供給する➡生き物の生存を支える



「木は里山を育てるんだよ」

クイズ4（木は暖かい）・・暖房する時、薪、石油、電器ストーブのどれが一番暖かく感じる

クイズ5（山を大切に）・・人々は〇山を大切にしてきた

・昔は木を暮らしにいかしてきた
・木を燃やして出る CO_2 は植物が吸収するので大気中の CO_2 はプラスマイナスゼロ



クイズ6（木を活かす）・・木は大切な「か〇き〇う」資源だ

・柱や暖房のエネルギーに使える➡私たちの生活に必要な資源を提供する
・健康になる➡自然景観などの美的な楽しみやレクレーションの場となる

チェーンソーによる原木の玉切り見学　10:25～10:50

講師　フォレストクラブのシュレンツェ・ロルフ先生と竹内将人先生

①玉切りの説明と見学

※玉切りのやり方以外にも、針葉樹と広葉樹の特徴や燃え方の違いなど、興味をそそる話を分かりやすく説明いただく。

②椎茸の原木づくり



竹内先生の興味深いお話

薪割り機による薪割体験と焼き芋づくり　10:50～11:50

講師　フォレストクラブの竹内将人先生

①薪割り体験の説明と見学

②薪割り体験　※講師指導の下、親子で薪割り機を操作する。

③焼き芋づくりの準備（新聞紙で包む→水に濡らす→アルミホイルで包む）

昼食　11:50～12:45

焚火を囲み、事前準備した飲み物や焼き芋をいただきながら団欒のひと時を過ごす。

キンドリングクラッカーを使った薪割り体験　12:45～13:25

講師　フォレストクラブの竹内将人先生

※草津市長視察（12:50～13:25）　薪割り体験とロルフ様の案内で里山を散策

①キンドリングクラッカーの使い方説明

②薪割り体験　※3チームに分かれ親子で協力しながら薪割りをする。

斧による薪割り見学　13:25～14:00

講師　フォレストクラブの竹内将人先生

①薪割の説明と見学

②薪割体験　※講師の指導の下、親が薪割にチャレンジする。

薪を燃やす体験　14:00～14:40

①当初は3チームに分かれ、焚火設営、飲み物準備、マシュマロ準備をする予定であったが、寒さのため事前に準備を済ませ、焚火を囲み飲み物や食べ物をいただきながら団欒のひと時を過ごす。

②リースを片手に自分の夢を語る子どもの姿は、とてもほのぼのしていた。

振返り・次回の連絡　14:40～15:00

今日一日の活動を振り返り、アンケート用紙に記入する。（以下感想例）

質問1　一番楽しかったこと・心に残ったことは？

「木の説明と薪割り体験が楽しかったです。火の回りでご飯を食べたこと、焼き芋やマシュマロ、バームクーヘンを焼いて幸せな気持ちになりました。」

質問2　新しい発見・初めて知ったことは？

「まきを作る時にひびを見つけてわることを知りました。いがいとむずかしい。」

「針葉樹と広葉樹の特徴や薪の燃え方の違い。」

質問3　その他、思ったことなどは？

「ものすごく寒かったけど、火があったので良かったです。」

「いつも楽しく参加させていただいています。里山が永遠に残ることを望みます。」

「自然を大事に受け継いでいきたいと思いました。」

■本実践の評価は別紙参照

別紙　「志津里山自然学校」プログラム⑤「みんなで薪作りにチャレンジ！」の評価



ドキドキしながらレバーを・・



キンドリングクラッカーで・・



お母さんがチャレンジ！



竹串に刺してマシュマロを・・



夢を語る子どもたち